

わかりあえる 認め合える
わたしたちが創る男女平等社会



シンポジウム
震災からまもなく3年
～被災地に残された課題は・・・



せんだい女性防災リーダーネットワーク会議

2014. 3 Vol. 23

目 次

- ☆「男女共同参画せんだいフォーラム 2013」参加企画
 - ★女性防災リーダー活動報告会&交流会
災害から地域を守る女性たち
「これまで」と「これから」を語ろう！
- ☆震災からの復興支援に取り組む活動を支援する
助成事業をスタート
- ★シンポジウム 震災からまもなく3年
～被災地に残された課題は・・・
- ☆「せんだい女性防災リーダーネットワーク会議」活発に開催！
 - ★第2期「女性のための防災リーダー養成講座」開講！
 - ★2014年度総会のご案内

男女共同参画推進せんだいフォーラム2013参加企画

女性防災リーダー活動報告会&交流会 災害から地域を守る女性たち 「これまで」と「これから」を語ろう!

震災で様々な困難を抱えた女性たちは、この困難を繰り返さないために、女性たちの声を意思決定の場に届ける必要性を実感しました。そこで、団体が実施した「女性のための防災リーダー養成講座」受講生が地域で実践している活動を報告し、地域防災の担い手としての女性リーダーの拡大に向け、参加者とともに話し合いました。

日 時：11月18日(月) 13:30~16:00
会 場：エル・パーク仙台スタジオホール
参加者数：53名

< 報告者 >

室月都子 / 小宮恵美子 / 森 妙子 / 繁野みど里 / チーム若林
ほか「せんだい女性防災リーダーネットワーク」のメンバー

【女性防災リーダーによる活動報告】

<青葉区> 八幡地区民生委員児童委員を対象に「避難所ワークショップ in 八幡」を実施した。

<太白区> 地域で高齢者サロンを開催し、防災講座等を実施している。地域で、防災のリーダーとして活動するまでには、まだ時間が必要だが、男女共同参画の視点でこれからも活動をすすめていきたい。

<泉区> 町内で、減災対策プロジェクトチームを立ち上げ、減災部長として、災害時要援護者を支援する仕組みづくり等、住民を巻き込んだ形で、活動を広げている。

<宮城野区> 岩切地区の地域住民を対象に、「防災に役立つコミュニケーションスキルをみがこう」「避難所ワークショップ」の2回の講座を実施した。企画段階から地域の中高生が参加し、若者たちにとっても地域を知り、地域に住む人々と出会う良い機会となった。

<若林区> 地域の子どもたち(小学生)を対象に、「子どもと防災を考える」を実施。自宅の防災チェックや防災ゲームを通して、防災意識の向上に向けて取り組んだ。

【テーブルトークから】

- 地域で女性が力を発揮できる仕組みが必要
- 町内会は男性社会
- 一人からスタートし、有志でプロジェクトチームを立ち上げるまでになった
- 次世代の育成が必要
- SBL（仙台市地域防災リーダー）に女性を多くする必要あり
- 地道に活動を続け、認めてもらうことが必要
- 震災時は女性が在宅していることが多い
- リーダーとなると、人の上に立たなければならなくなる
- 女性自身が困ったことを伝えることが大切
- 地域行事の中でかかわりを持ちながら、SBL の存在を伝えていく
- 仲間の存在は大きい

【参加者から】

- ★地域コミュニティの中に防災を取り入れる必要性、女性としての意見をまとめる大切さを感じました。
- ★地域で女性が防災リーダーとして関わっていくための課題がはっきり見えた感じがしました。
- ★女性防災リーダーの方たちがベストとヘルメットを着用してどんどん活躍してほしい。応援団になって一緒に私も努力していきます。
- ★SBL には女性の視点がぜひとも必要。そのためには認知度を高めないと。今日参加した女性たちの発信力は高いと思うので、外（市外）からの評価があると逆に地域の活動が変わっていくのでは。

～復興の担い手として、女性たちの力は不可欠です。
地域で防災リーダーとして活動する女性の存在を発信し続けることで、さらなるネットワークの拡大をめざしていきたいと考えています。その動きを後押ししてくれる貴重な機会となりました～



震災からの復興支援に取り組む活動を応援する助成事業をスタート

大阪を拠点にジェンダー平等と女性の権利の実現をめざして活動するグループみこし（理事長 米田禮子さん）から業務委託を受け、「東日本大震災からの復興支援にかかるジェンダー平等をめざす藤枝滯子基金」助成事業に取り組むことになりました。

【藤枝滯子基金について】

藤枝滯子さんはグループみこしの名誉会員で、ジェンダー平等の実現の必要性を広く提起してこられた方です。2011年に亡くなられ、みこしはその遺志を受けてジェンダー平等、女性の権利の実現等の活動や調査研究を支援するため「ジェンダー平等をめざす藤枝滯子基金」を設立しました。その基金の一環として東日本大震災からの復興支援においてジェンダー平等、女性の権利の実現等を目的とする団体・グループ・個人の活動を対象に助成事業を実施することとなり、イコールネット仙台が事務局を担当することになりました。

< 募集要項 >

【目的】

東日本大震災からの復興支援において、ジェンダー平等、女性の権利の実現等の活動を目的とし、東北6県に活動拠点を有し、被災地3県(岩手・宮城・福島)に対して事業を行う団体・グループ・個人を対象に募集する。

【助成額と期間等】

本助成事業の総額は1500万円。1団体、グループ、1個人あたり、1事業（上限額）100万円。実施期間は2014年4月～2016年3月の2年以内。

【スケジュール】

募集期間 2014年3月1日～2014年4月30日
助成決定 2014年7月

【申請方法】

イコールネット仙台事務局へ郵送
関係書類はHPからダウンロードできます。

【問合せ】

特定非営利活動法人イコールネット仙台
〒980-0811 仙台市青葉区一番町2-5-5 東一・一番町中央ビル7階
仙台インキュ・テックセンター内第2号
TEL・FAX 022-796-6515（毎週火・木・金 10:00～16:00）
E-mail equal-net@pony.ocn.ne.jp

「東日本大震災からの復興支援にかかるジェンダー平等をめざす藤枝滯子基金」
助成金募集に向けて

シンポジウム

震災からまもなく3年～被災地に残された課題は・・・

東日本大震災からまもなく3年を迎えようとしている今、果たして復興は進んでいるのか。各被災地の男女共同参画センターの取り組みから見えてくる課題を出し合い、助成金応募へのヒントにつながればと実施しました。

*日時 2014年2月16日(日) 13:30~16:00

*会場 エル・ソーラ仙台 大研修室

*主催 (特活)イコールネット仙台 (特活)グループみこし

*内容 1部 「ジェンダー平等をめざす藤枝滯子基金」設立にあたって
(特活)グループみこし 理事長 米田禮子

2部 シンポジウム

パネリスト

千葉 悦子 福島県男女共生センター館長

平賀 圭子 特定非営利活動法人参画プランニング・いわて 理事長

木須八重子 (公財)せんだい男女共同参画財団 理事長

浅野富美枝 宮城学院女子大学教授

コーディネーター

佐藤 理絵 河北新報社教育プロジェクト 事務局長

3部 「東日本大震災からの復興支援にかかるジェンダー平等をめざす
藤枝滯子基金」助成事業の案内

千葉悦子

福島は先が見えないし、問題はより深刻化し、問題を見えなくしようとする力がある。そこには、被災地の復興に向けた計画や政策づくりに女性の声が届き上げられないというジェンダーの問題がある。長期にわたる一人一人に寄り添う支援、男女共同参画の視点、支援者への支援が必要。

平賀圭子

震災直後の避難所は、高齢者、病人が忘れ去られ、赤ちゃんの姿はなかった。性別役割分業が強化され、有償の仕事は男性、無償の炊き出しは女性に割り当てられた。復興計画の状況を女性の目で見、意見を出していくこと、そのためのネットワークづくり、震災の記録づくりが大切。

木須八重子

災害時の被災状況は多様で、格差は拡大し、一人一人が多様な問題を抱えている。女性やひとり親はより貧困に追い込まれた。「忘れない」がキーワード。被災地と被災地、仙台市沿岸部と市街地の女性たちがつながり、被災の中における女性の自立を考えていく。

浅野富美枝

被災者自身が力を発揮できる復興が必要で、そのためには、男女共同参画の視点が必要だが、後回しにされている。一人一人違うニーズを声に出すこと。潜在的な人たちを探し出すためのネットワークづくりが大事。震災後を生きる私たちがこん跡を残す。語り部の力は大きい。

「せんだい女性防災リーダーネットワーク会議」 活発に開催！

第1期「女性のための防災リーダー養成講座」の受講生で構成されたネットワーク。毎月定例のネットワーク会議を行っています。毎回、情報交換や勉強会等を通して、活発な話し合いがもたれています。2月の定例会では、仙台市子供家庭支援課職員とともに、避難所運営マニュアルに盛り込む妊産婦と乳幼児の支援に関する内容について検討しました。

第2期「女性のための防災リーダー養成講座」開講！

今年度も女性防災リーダーの育成に取り組みます。講座内容はほぼ1期と同じですが、男女共同参の視点で防災・復興に取り組む方向を鮮明に打ち出していきます。

会 場：エル・ソーラ仙台 大研修室（アエル28階）

	開催日時	内容 / 講師
①	5月27日（火） 13:30～16:00	防災・復興と男女共同参画 浅野富美枝（宮城学院女子大学 教授）
②	6月10日（火） 13:30～16:00	仙台市地域防災計画を知ろう 仙台市
③	6月24日（火） 13:30～16:00	震災で何が起きているか DVと児童虐待 八幡悦子（特定非営利活動法人ハーティ仙台 代表理事）
④	7月 1日（火） 13:30～16:00	大震災からみる障がい者の生活とその支援 鴻野みち子（障害者相談支援員/女性のための防災リーダー養成講座1期生）
⑤	7月22日（火） 13:30～16:00	「災害時、こんな時の対応は・・・」ワークショップ 浅野幸子（減災と男女共同参画 研修推進センター共同代表/ 早稲田大学地域社会と危機管理研究所 招聘研究員）

2014年度総会のご案内

日 時：4月27日（日）10:00～12:00

会 場：エル・パーク仙台 セミナーホール1

内 容： ① 総会

② 地域防災実践報告

第1期「女性のための防災リーダー養成講座」受講生
（「せんだい女性防災リーダーネットワーク」メンバー）

*宮城野区岩切地区 菅野澄枝さん他

*若林区の受講生のみなさん

発 行 特定非営利活動法人イコールネット仙台
発行日 2014年3月
連絡先 TEL・FAX 022-234-3066